

平成30年度事業報告

1 事業実施の成果

外国からの労働者・研修生・語学留学生及び観光客などの増加により、外国人患者受け入れの国際病院を目指す医療機関が増えています。そうした医療機関や医療従事者に、外国人患者を受け入れるためのセミナーやコンサルティングを行ない、外国人患者受け入れの理解を深めることができました。

1. 国際医療における「ことばのかべ」をなくすセミナー

大学において医療等を学んでいる学生及び職員に対して、外国人患者とのコミュニケーションの重要性についてセミナーを行った。

- ① 場所：群馬県立健康科学大学
日時：2018年5月30日(水)16:20~17:50
従事者：2名
参加者：大学の学生・職員約100名

- ① 場所：群馬医療福祉大学
日時：2018年11月13日(火)10:00~11:30
従事者：2名
参加者：大学の学生約50名



2. 病院の国際化に対するコンサルティング

- ① J M I P（外国人患者受け入れ認証制度）を受審するためのコンサルティング業務を行った。

場所：北海道大学病院
日時：2018年4月1日から11月30日
従事者：2名

- ② 北海道大学病院の国際化に対する資料等の翻訳業務
S E M I（札幌英語医療通訳グループ）へ委託

- 004. 胸腔ドレナージ 説明・承諾書
- 005. 中心静脈カテーテル説明・承諾書
- 006. 自己血貯血輸血説明承諾書
- 009. 血管造影検査説明・承諾書
- 010. 回収式希釈式 自己血貯血輸血説明承諾書
- 011. 血液浄化療法（総合）説明・承諾書

などの日本語から英語への約10万ワードの翻訳業務委託